御巣鷹山 慰霊法要

令和三年十月十三日

一人の僧侶としてなにができるか

一昨年前は台風19号の影響により御巣鷹山へ向かう村道が不通の為、昨年はコロナウイルスの蔓延の為に中止ということもあり、2年ぶりの慰霊法要となりました。

次第と致しましては例時作法、導師は会長の長諒順師によって行いました。2年ぶりの法要ということで力の入った法要になり、その甲斐あってか、当日は現地に向かうまで時々小雨が降る悪天候でしたが、法要が終わるころには雲の隙間から太陽の光が差し込みました。

まだまだコロナ渦中の世の中ではありますが、一人の僧侶としてなにができるか、なにをするべきなのかを考え日々精進していきたいと思います。（小川 晃楽）

多野部 浄法寺 宗祖大師報恩法要

令和三年十一月十五日

蘇った輝き 伝えいく教え

群馬教区では、伝教大師一千二百年大遠忌を迎えるにあたり、建立から30年が経過した伝教大師金色像の保守メンテナンスを行いました。

報恩法要は、爽やかな秋晴れの中、往時の輝きを取り戻した伝教大師金色ご尊像御前にて、会長の長諒順師が導師を務め、会員10名の出仕のもと、法華三昧を修し、宗祖伝教大師への報恩謝徳を伝えると共に新型コロナウイルス感染拡大防止、早期終息を祈念致しました。（青柳 興雅）

伊勢崎部 善應寺 東日本大震災 慰霊法要

令和四年三月十一日

あの大震災から11年 午後2時46分に祈る

東日本大震災から11年を迎えた令和4年3月11日、伊勢崎部善應寺様を会場として東日本大震災犠牲者慰霊法要を厳修致しました。

法要はマスクの着用などウィルス対策を取った上、善應寺住職小川晃龍師を導師として、事務局員有志14名で常行三昧にて執り行いました。

地震発生時刻の午後2時46分に法要が開始できるよう入堂し、導師の発音から始まり厳かな読経の声が堂内に響きました。

震災で亡くなった方々のご冥福をお祈りするのと共に、遺族の方々や、被災によって住み慣れた土地を離れざるをえなかった方々に一僧侶としてどう寄り添うことができるのかを改めて考える機会をいただきました。

私たちの祈りが少しでも亡くなった方々の冥助になれば幸いです。（林 祐基）

天台仏教青年連盟創立 50周年記念全国大会中央結集

令和３年11月11日、コロナ禍により１年延期されていた天台仏教青年連盟の創立50周年記念全国大会中央結集（法要の部）が本山にて開催され、当会より３名が参加いたしました。感染状況を考慮し通常開催は困難との判断により、講演の部、法要の部と二部構成での開催となりました。

講演の部は大正大学特任教授の木内堯大先生により**「私たちは伝教大師のお志をいかに伝えるのか」**と題した講演がオンラインで行われ、法要の部では延暦寺会館での記念式典の後、西塔峰道伝教大師尊像前にて各教区仏青を代表した約50名の出仕により法華懺法を奉修いたしました。（林 廣怜）

西塔峰道伝教大師尊像前

南前橋部 光琳寺 コロナ退散法要

令和三年十月十九日

逝去した尊霊が浄土へ往生することを祈り疫病が速やかに退散するよう願いを炎に託す

南前橋部の光琳寺様において、新型コロナの病没者慰霊常行三昧法要並びに疫病退散祈願護摩供を併修致しました。当会会員10名が出仕し、慰霊法要では林祐基師（光琳寺法嗣）、護摩供では小出行観師（東光院住職）にそれぞれ導師を勤めていただきました。

未曾有の疫病により逝去した数多の尊霊に思いを致しつつ、光林寺様の御本尊である阿弥陀如来様に、諸霊の安らかな浄土への往生をお祈り申し上げました。また霊験あらたかな元三大師の御前で護摩を焚き、疫病退散の切実な願いを炎に託しました。

仲間と共に仏様にご奉仕をさせていただけること自体が、本当に有難いことであるとあらためて実感致しました。（小川 晃龍）

会長 長 諒順

発刊のご挨拶

コロナ禍の真最中、多くの行事が中止・延期を余儀無くされ『コロナ禍でも出来ること』を考え計画して参りました

当会の過去の実績と信頼から『コロナ禍で群馬仏青はどう活動するのか』と他県仏青から注目され、活動の判断基準の材料になっていると耳にしました。これには諸先輩方の今までの努力の賜物であると深く感動いたしました。

故にこれからも頼りになる先輩方のお知恵を遠慮なく拝借し、正・賛助会員合わせて 148 名の天台屈指の当会を運営していく所存です。
どうぞ、今後とも厳しいご指導を頂戴できればと思います。合掌

会報 群青

第 13 号
令和４年４月20日発行

発行所
高崎市中尾町 1261
天台宗群馬教区宗務所内

発行人
群馬天台青年会

編集
広報部

仏青のホームページが新しくなりました！

皆様により良く仏青の活動を知っていただけるよう機能拡充、視認性の向上を図りました。今後も内容の充実化を進めて参りますので、どうぞよろしくお願い申しあげます。

以下のQR からもアクセスできます。

https://bussei.gunmatendai.com

群馬天台青年会 新入会員

ご迷惑をおかけする事もあるかと存じますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

北群馬部 法峰寺
大須賀　亮宥

何分未熟ですので、どうぞご指導、ご教授の程宜しくお願い致します。

西前橋部 大徳寺
ウーリィ妙婧

下仁田部 聖徳寺
薗　実善

県内寺院様からのご提供

残蝋ボランティア

前年比２倍 92kg の残蝋を県内寺院から回収し、令和３年 12 月に「萌希の丘ほほえみ工舎」様に寄贈しました。

施設長様のご説明のもと、実際に作業を見学させて頂き、その作業内容に敬服致しました。今後も残蝋の回収を続けて参りますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。（齋藤 祥駿）

宗務所清掃並びに

仏教保護会慰問

毎年恒例の宗務所清掃を12月２日に宗務所職員、寺庭婦人会の皆様と合同で行いました。本当に寒い中お疲れさまでした。

午後からは群馬県仏教保護会へ県内寺院の皆様から頂戴した慰問品と寄付金をお届けしました。（山本 堯幸）

栃木仏青主催

オンライン研修

令和３年７月１日、栃木県天台仏教青年会様主催のオンライン研修会が行われ、当会から臨床仏教師・眞木興遼が参加し、「臨床仏教における『いのちのケア』」というテーマのもと、終末期医療の現場での活動から得た対人ケアの学びについて、お話をさせていただきました。（眞木 興遼）

教区青少年研修スタッフ募集

８月開催予定！

※状況により変更となる場合がございます。

群馬天台青年会制作

散華のご案内

オリジナル散華制作します！

原則として春彼岸・秋彼岸の前（年二回）に印刷し納品いたしますが随時ご相談に応じます。まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

群馬雅楽会 会員募集

古来より仏教儀式に取り入れられてきた『雅楽』を一緒に演奏してみませんか？

お問い合わせ・お申し込み

詳しくは当会ホームページもしくは事務局までお問い合わせください。

天台仏青連盟

連盟のHPは以下のQRからアクセスできます。会報誌のダウンロードができます。